

①学びの質の向上	<p>○異学年に発表する機会を設けたり、学習の成果物を掲示したり、動画を作成し全校に自分たちの学習を共有したことで、相手意識・目的意識をもって学習に取り組める授業づくりをしました。</p> <p>○タブレット端末を利用して、自分の考えを表現し、伝え合う活動を多く取り入れながら学習活動を行いました。</p> <p>○学級担任以外の先生が授業に関わることで、様々な教員とつながりをもち安心して学習に取り組める環境を整えました。</p>
②豊かな心	<p>○きらきら集会を中心として、ペア学年での学習活動などの異学年交流を継続しました。</p> <p>○朝読書や読み聞かせ等の読書活動、全校での芸術鑑賞会などを通して、心を耕す機会を設けました。</p>
③健やかな体	<p>○月に1度、朝の時間に体力アップ集会として縄跳びや大縄を行いました。</p> <p>○一人ひとりがめあてをもったり、タブレット端末を有効に活用したりすることで、主体的に体育科の学習に取り組めるようにしました。</p> <p>○保健委員会が「けがの予防」についての動画を作成し、全校に放送しました。</p>
④地域連携・地域学校協働活動本部	<p>○今年度より「六つ西かがやき☆レンジャーズ」を立ち上げ、学校・地域コーディネーターを中心とした持続可能な協力体制を確立しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書レンジャーズによる読み聞かせ ・環境レンジャーズによる芝生の手入れ ・見守りレンジャーズによる登下校時の見守り ・学習レンジャーズによる地域清掃の協力 <p>○11月に六つ川中ブロック4校で集まり、本校の道徳の公開授業をもとに、育てたい子どもの姿についての交流をしました。</p>
⑤いじめへの対応	<p>○定期的に学校生活に関わるアンケートを実施し、必要に応じて教育相談を行い、子どもの困り感に寄り添うようにしました。</p> <p>○毎月のいじめ防止対策会議での未然防止に向けた取組に加え、学年・専任・管理職等での組織的な事案対応をしました。</p>
⑥人材育成・組織運営	<p>○経験年数が浅い教職員を中心としたメンターチームによる研修を月に一度のペースで行ったり、夏期休業を活用して全教職員による研修を行ったりすることで、授業力の向上を図ったり、児童理解に役立てたりしてきました。</p>
⑦特別支援教育	<p>○チャレンジルーム（特別支援教室）や国際教室において、個に応じた学習を行ってきました。</p> <p>○かがやき（個別支援級）では、複数の担任で授業を行ったり、少人数で学習を進めたりして、きめ細やかな支援・指導を行ってきました。また、交流級での朝の会や行事、教科の学習を通して、相互の学び合う力を育ててきました。</p> <p>○児童・保護者の困り感に応じて、SC・SSW等の外部機関と連携して支援の方法を検討し、実施しました。</p>
⑧児童指導	<p>○六つ川中学校ブロックで取り組む「あせかけ運動」や学校のきまりをもとに、安全で落ち着いた生活を大切にしました。</p>
⑨幼保小連携	<p>○自分たちの学びを幼稚園・保育園を招いて発表したり交流したりする機会をもち、楽しみながら学習に取り組めるようにしました。</p>